八丈島の火山活動解説資料（令和８年 10 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（噴火警戒レベル１、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図１）

楊梅ヶ原（ようめがはら）監視カメラ（西山山頂の南南東約５km）による観測では、西山山頂部に噴気は認められません。

・地震や微動の発生状況（図２－①②、図３）

今期間、八丈島周辺を震源とする火山性地震は低調な状態で経過しています。火山性微動は観測されていません。

・地殻変動の状況（図２－③、図４）

地殻変動観測では、火山活動によるとみられる特段の変化は認められません。



図１　八丈島　西山山頂部の状況（10 月 31 日、楊梅ヶ原（ようめがはら）監視カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧できます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
次回の火山活動解説資料（令和８年 11 月分）は令和８年 12 月８日に発表する予定です。
本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kazan/kazanyougo/mokuji.html
この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。
資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『基盤地図情報』『数値地図 50ｍメッシュ（標高）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

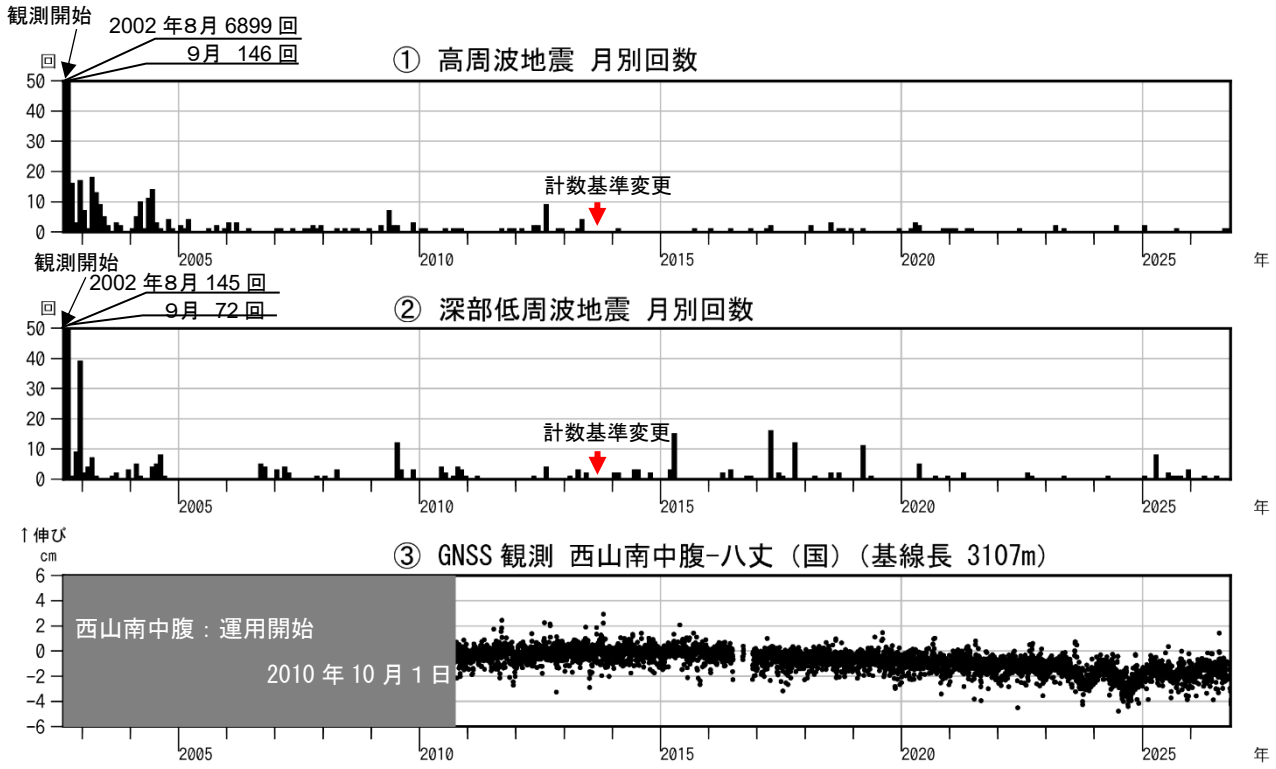


図２　八丈島　火山活動経過図（2002 年８月 13 日～2026 年 10 月 31 日）

①、②　地震回数の計数基準は以下のとおり
2013 年８月 31 日まで八丈島三根　　上下動振幅５μm/s 以上、S-P 時間３秒以内
2013 年９月１日 から西山南東山麓　上下動振幅２μm/s 以上、S-P 時間３秒以内
③　図４の基線③に対応しています。グラフの空白部分は欠測を示しています。
（国）：国土地理院

・地震活動は低調な状態で経過しています。

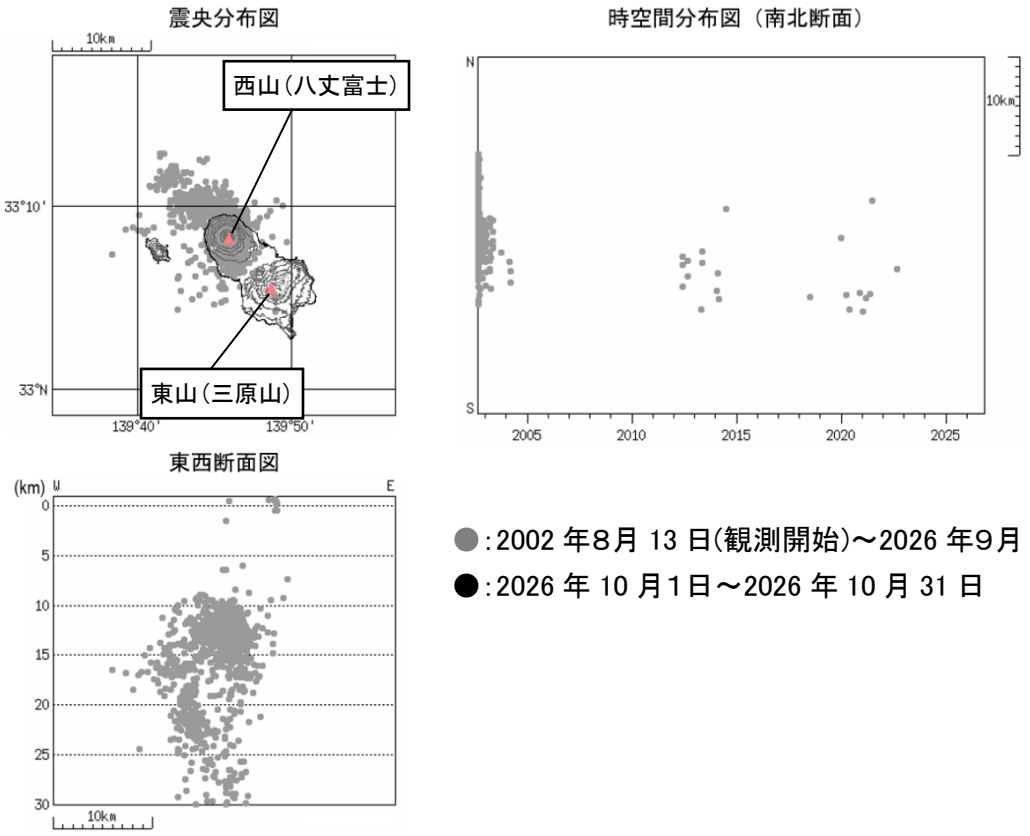
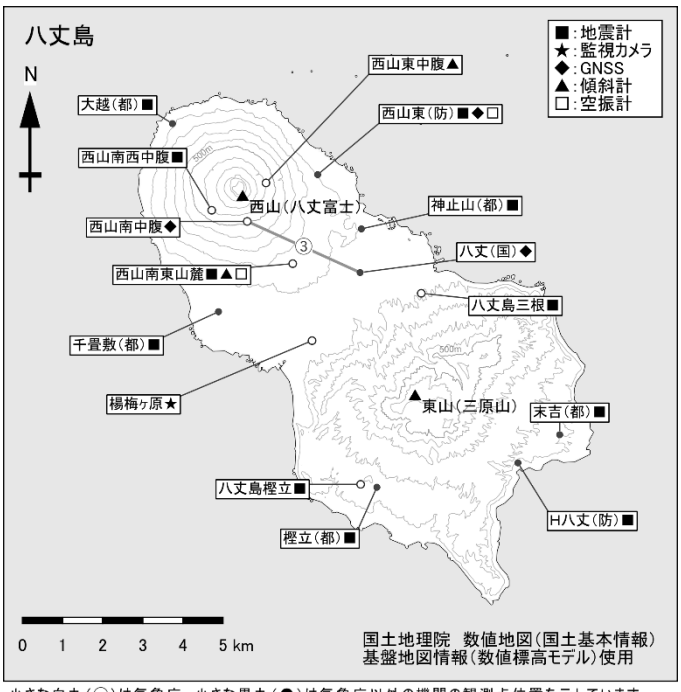


図３　八丈島　震源分布図（2002 年８月 13 日～2026 年 10 月 31 日）

・今期間、八丈島周辺に震源が決まった火山性地震はありませんでした。



小さな白丸(◯)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国):国土地理院、(防):防災科学技術研究所、(都):東京都

図４　八丈島　観測点配置図

GNSS 基線③は図２の③に対応しています。